

実行委員会からのご挨拶

第 69 回大会実行委員会 委員長

福井 典代（鳴門教育大学）

実行委員会を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。日本家庭科教育学会第 69 回大会は、四国地区の役員 6 名を中心に実行委員会を立ち上げて準備を進めてまいりました。昨年度の全国大会は対面開催でしたが、今年度の開催をどうするのか、対面開催とオンライン開催のそれぞれの長所・短所を踏まえながら四国地区の先生方と検討してきました。四国地区では、11 年前に全国大会を担当した時より会員数が大幅に減少しており、担当する箇所の役割分担を考えた結果、今回はオンラインで開催することとなりました。

実行委員会企画にあたって、第 58 回大会で四国地区が担当した「協働でつくる家庭科の学び」を振り返りながら、これからの家庭科の学びをどのように深化させることができるのか、少しでも考える機会になればとの思いで計画を立てました。今回の実行委員会企画は、『主体的・対話的で深い学び』の実装に向けた概念型学習」というテーマのもとに、講演と実践報告を行います。ご講演いただく秋吉梨恵子先生、実践報告していただく藤原美佳先生と宮川駿先生をお招きして、概念型学習の理論と実践を学ぶ機会としました。家庭科教育における概念型学習の可能性についてのディスカッションも予定していますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。なお、今回の実行委員会企画は一般公開する予定です。公開方法は現在検討中です。

最後になりましたが、第 69 回大会の開催、運営は理事の先生方に全面的なご支援をいただいております。心より感謝申し上げます。

【日本家庭科教育学会第 69 回大会実行委員会】（◎：委員長、○：副委員長）

池添 純子（鳴門教育大学）一色 玲子（香川大学）小野瀬 裕子（鳴門教育大学）

小島 郷子（高知大学）坂本 有芳（鳴門教育大学）竹口 幸志（鳴門教育大学）

竹下 浩子（愛媛大学）土海 一美（香川大学）西川 和孝（鳴門教育大学）

○速水 多佳子（鳴門教育大学）◎福井 典代（鳴門教育大学）藤田 昌子（愛媛大学）

渡部 ゆかり（愛媛大学）